



# 勝光

令和5年8月号  
庄原市三日市町  
276-3  
浄土真宗本願寺派  
勝光寺  
Tel 0824-72-0552  
Fax 0824-72-0910

## お盆法座のご案内

8月16日(水)朝事 午前9時30分  
講師 当山 住職

### お盆法座

暑さが最も厳しい時期であり、午前の席だけ勤めさせていただくことといたしました。コロナ感染症は第5類に分類され、日常が取り戻されつつありますが、流行は静かに進み、第9波か来るともいわれています。皆様、どうぞお気をつけてください。ペットボトルのお茶は用意させていただきます。

### 晨朝のお勤め

今年も毎月、第二土曜日の朝七時からお勤めを行います。八月は十二日(土)午前七時より行います。

## 初盆をお迎えの皆様、遺影をお持ちになってお参りください

ご家族・大事な方が亡くなって、初めてのお盆をお迎えになる皆様、お盆法座にご遺影をお持ちになってお参りください。

本堂の内陣余間に遺影を安置してお経をあげさせていただきます。大切な方を亡くされた皆様は心に大きな喪失感を抱えていらっしゃると思います。

お参りに来ていらっしゃる多くの方々と共にお経をあげ、仏様のお話を聞いていただくことで、多くの働きによって支えられている自分に気づき、自分の生きる意味について捉え直していただく場になると思います。

阿弥陀様の教えを喜ぶ勝光寺のご門徒の皆様と共に支え合いながら生きることの素晴らしさをこの法座で感じていただければこれ以上ない喜びです。



外観



上部/個別納骨室

## 勝光寺永代墓使用開始

7月1日から勝光寺永代墓の使用・受付を開始しました。永代墓は上部の『個別納骨室』と下部の『合葬納骨室』の二層構造になっています。既にお配りしている総会資料の「永代墓使用規則」に使用方法や使用料について詳しく説明しておりますのでご確認ください。既に1軒のご門徒様が納骨していただきました。

随時、ご相談を受け付けておりますので、下記のホームページから、メールないしはお電話でお問い合わせください。

## 勝光寺ホームページ開設

勝光寺ではホームページ及びInstagramを開設しました。永代供養墓の紹介、お知らせ(Instagram/寺報)、地図などを掲載しました。「年回法要」のコーナーでは勝光寺の予定表カレンダーを掲載し、法事の日程を門徒の皆さんが決めたとき、住職がいつ空いていて法事ができるかわかるようにしています。タップしていただければ、メールまたは電話が直接つながるようになっていきますので、どうぞご活用ください。



ホームページQRコード



動画再生QRコード

# 帰命無量寿

お盆は離れて暮らす家族の皆さんも帰省して集まり、お仏壇に手を合わせていただいでいらつしやることでしょうか。お経を称えるのなら、「正信念仏偈」を称えていただけたら素晴らしいです。

帰命無量寿如来

南無不可思議光

は、正信偈の最初の二行です。書き下すと『無量寿如来に帰命し／不可思議光に南無したてまつる』

現代語に訳すと、『限らない命の如来に帰命し、思い量ることのできない光の如来に帰依したてまつる』ということになります。

皆様のご仏壇のご本尊は阿弥陀如来ですね。阿弥陀如来の別名が無量寿如来であり、不可思議光如来なのです。

「帰命」「南無」も『心から信じ敬う』ということなのです。

では、心から信じ敬うとはどういうことでしょうか。

人が人を信じる心を「信用・信頼」と呼ぶことができます。この言葉・心を考えて見ると3段階に分けることができるようです。

一つ目は、「初対面人を信じる」ということは難しい」ということです。相手がどのような人かわからないからです。

四六時中、常に言葉を交わすことができれば、相手のことが分かってくるかもしれません、常に離れずにいることはできません。未知の部分は残りますがそこを含めて相手を信じたいという思い、これが第二の段階です。

けれども時として未知の部分を信じたがために裏切られることもあります。これが第三の段階です。私たちが心からと信じ敬うということは、人に対して抱く心ではなく、決して裏切られることのない、

究極の抛り所に対して信じ敬うことなのです。

決して裏切られることのない抛り所として私は阿弥陀仏に南無します。と正信偈の初めに称えるのです。

けれども大切なことを忘れてはいけません。私かなぜ南無するのか。私かなぜ帰命することができるのでしょうか。そのことを親鸞聖人は、ご自身の著書『教行信証』の行の巻に示してくださっています。

「帰命は本願の勅命なり。」とまとめられています。帰命とは阿弥陀仏の本願が召喚する（招き喚ぶ）勅命（仰せ）だということです。阿弥陀仏という仏様の方から私が帰命するように仕向けてくださっているから私が帰命できるのだと解釈されています。これを『六字釈』と私たちは呼んでいます。

最初の二句は「帰敬序」とよばれています。正信偈の最も大切な部分ということができるとでしょう。

## グラウンドゴルフ大会



6月8日(日)晴天に恵まれて、勝光寺護持会主催のグラウンドゴルフ大会を開催しました。今回初めて参加していただいたご

門徒様もあり、総勢25名で楽しい時間を過ごすことができました。次回も是非、ご参加ください。

## お盆参り

今年もお盆が近づいて参りました。

8月に入りましたら、お盆のお仏壇参りにうかがいたいと思います。

今年もご門徒様のご自宅へ、往復ハガキを送らせていただきました。ご返信をお待ちしております。

お仏壇参りが可能な日をできるだけたくさん記入していただけると、お参りの予定を立てる際、任職が助かります。できるだけ複数数の期日を記入いただくと幸いです。

### 盆参り計画

7月30日(日) 総領町 春田町

8月1日(火) 7日(月)

七塚町 田原町 上原町

平和町 三次市

その他方面

8月7日(月) 13日(日)

西本町 東本町 中本町

本町 新庄町 板橋町

川手町 川北町 濁川町

三日市町

任職は、右のとおり大まかに期日を区切って回らせていただくように考えています。

なお、9日(水)は広島市方面にお参りいたしますので、庄原市内のお参りはできません。

